

キャラクター名 死裏愛 ルキア(しりあ るきあ) (ボスキャラ) プレイヤー名  

シンドローム	バロール ウロボロス		ワークス	暗殺者	カヴァー	探偵
	オプショナル		年齢	32	性別	男
覚醒	無知	衝動	殺戮	初期侵食率	144	%
出自	犯罪者の子	経験	犯罪	邂逅	同行者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	89
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	13
精神	4	0	3			7	戦闘移動	18
社会	1	0	0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転 <small>（運転免許所持）</small>	2		芸術			知識 <small>（殺人犯としての思考）</small>	2		情報 <small>（裏社会）</small>	1	
運転			芸術			知識			情報		
運転			芸術			知識			情報		
運転			芸術			知識			情報		
運転			芸術			知識			情報		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
早まる殺意		0	2			(4)行動値23、移動+10m
止まらない殺意		0	5			(4,5)行動値28、移動+10m(シナリオ1回)
無力の証明	RC	7r	1	8		[1+3](7dx8)(2+?D10+8)HP-3エンゲージ外のみ
(以下は100%越え)		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
携帯電話	ビニールシート				
カジュアル					
ペンライト					
カラスプレー					
メモ帳					
ルミノール試薬キット					
指紋分析キット					
キャリアバック					
ボストンバック					
Stick-N-Find (探知機)					
十徳ナイフ					

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
D01: 対抗種	P	N		
助手(13代目)	P 好奇心	N 嫌気		
殺人犯	P 好奇心	N 不快感		
	P	N		
E01: 殺戮衝動	P	N		
E01: 屍の玉座	P	N		
	P	N		

最大財産P:	2	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセプト:バロール	3	2	-	-	-	-	-	
効果:	C-Lv							
無形の影	2	4	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	全ての判定を【精神】で行う							
黒の鉄槌	4	1	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果:	エンゲージ外に攻+Lv*2+2							
赤方偏移世界	6	2	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果:	行動値+Lv*2、移動+10m(5分)中							
果てなき先駆	2	3	セットアップ	視界	単体	自動	リミット	
効果:	行動値+5、シナリオ1回(赤方偏移世界)							
状態復元	1	-	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	バステ解除&HP-5							
生命増強	2	-	-	至近	自身	-	-	
効果:	最大HP+VL*30							
殺戮衝動	1	-	セットアップ	至近	自身	自動	殺戮	
効果:	クリーンアップで「とどめを刺す」ができる							
屍の玉座	1	-	オート		自身	自動	-	
効果:	相手戦闘不能でHP+2D10、死亡でダメージ1D10							
ディメンションゲート	★	3	戦闘以外	至近	自由	自動成功	-	
効果:	ワーゲートを作る							
(原初)テクスチャーチェンジ	★	-	-	至近	自身	自動成功	-	
効果:	対象の外見変更(知覚判定可能)							
効果:								
効果:								
効果:								

「また一つ、あなたのことがわかりました。」

髪は常に形状が不安定で炎が揺れているような白髪であり、基本的に白いシャツの上に緑のパーカーを着込んでいる。表は一般人を相手にした探偵を営んでいるが、実は猟奇殺人者である。

対象の人物について調べ上げた上で誘拐し、実家の地下室で拷問したので殺害している。殺害対象は一般人のみであり、殺害後はその能力により隠蔽しているため、UGNにも警察にも怪しまれることはない。

一族そろって猟奇殺人者であり「幸せな相手ほど絶望に落ちたときに素晴らしい表情をする。それを知るため、そして相手に敬意を払うため、相手についてしっかり理解してから拷問しなさい。」という父親教えが彼の人生の根幹にある。なお、初めて殺害した相手は父親を含めた一族全員である。

能力はワーブや偽装を使って不意を衝く戦略が主となる。自分やその辺の浮浪者の死体を利用し、殺害した対象に見せかけたまま飛び降りるなどすることにより、そもそも殺人ではなく事故死もしくは自殺に見せかけ、警察に追加調査をさせないようにしている。

他のオーヴァードとの接触は極力避けている。そのため、オーヴァードやUGNの知識はあるが戦闘経験などは不足気味。

なお、一般人の女子高校生の助手(13代目)を雇っている。